

③ 回目

今日の予定、体験コーナー教室移動表、班別メンバー表、ボランティア一覧表など

世界につながる海！

今日の予定
2012年12月15日(土)

もうすぐクリスマス
遊んで学ぼう！

③ 商船学校の歴史・船と海の話

9:15~	受付開始	受付終了後 ボランティアの指示に従って 4号館3階マルチメディア教室へ移動
10:00~	あいさつ	会長代行 三井 健次
10:15 ~10:45		鳥羽商船卒業の現役水先人(パイロット) 「伊勢湾で働く海のパイロット」 講師 伊勢三河湾水先区水先人会 小林 司 氏
10:50 ~11:25		先生が作る 目の仕組みは・・・ 「ロボットの目をつくる！」 講師 商船学校準教授 江崎 修央 氏
11:30 ~12:40	 昼食(潮騒会館食堂)	 楽しく食べよう！ おたのしみ ビンゴゲームプレゼント
12:45~	近藤真琴記念碑前で記念撮影	その後マルチメディア教室へ移動
13:00 ~13:35		愛します！守ります！日本の海 「海の安全について」 講師 鳥羽海上保安部交通課 土田 康二 氏
13:40 ~15:15	遊んで学ぼう！ 4班に分かれての体験 鳥羽商船高等専門学校の先生や学生・同窓生がご案内します	
	1. CAD/CAM実習室 Kinectアプリで遊びましょう	2. 白菊食堂 ロボコン全国大会出場 「たこの八っちゃん」実演
	3. 内燃機関室 ディーゼルエンジンを動かそう	4. 操船シュミレータ室 巨大船を操船しよう
~15:25	5. 百周年記念館の見学	4号館3階マルチメディア教室へ移動
~15:30	アンケート提出 記入してボランティアにお渡し下さい。 あいさつ 鳥羽商船高等専門学校 藤田 稔彦 校長 お礼のあいさつ後、解散	

■主催 故郷の海を愛する会
■後援・協賛 松原市、松原市教育委員会、玉城町、玉城町教育委員会、明和町、明和町教育委員会、伊勢市、伊勢市教育委員会、志摩市、志摩市教育委員会、南伊勢町、南伊勢町教育委員会、鳥羽市、鳥羽市教育委員会、鳥羽商船高等専門学校、鳥羽商船同窓会、鳥羽商工会議所、ユニバーサル造船株式会社、伊勢河フェリー株式会社、NPO法人三河自然観察会

その他配布資料

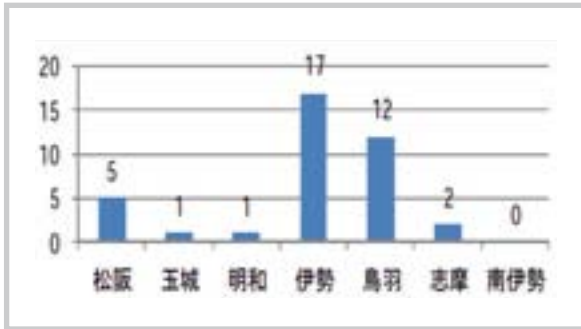
財団法人 日本海事広報協会
社団法人 日本船主協会

船のお仕事等シート
船ってサイコー、 SHIPPING ナウ、
DVD海の上のプロフェッショナルと冊子
記念品
学校案内、校祖近藤真琴しおり

6. アンケートの結果

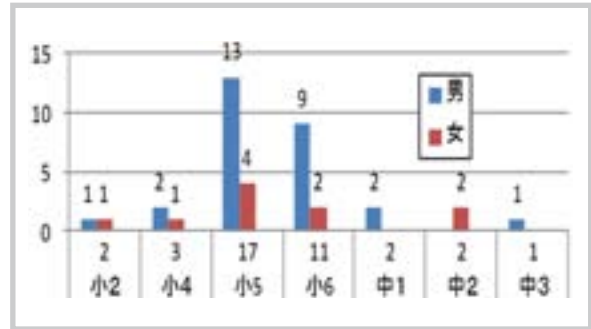
その① 練習船「鳥羽丸」で行く、造船所見学と故郷の海山川

1) どこから参加しましたか？



南伊勢町から参加者は有りませんでした。

2) 学年と性別



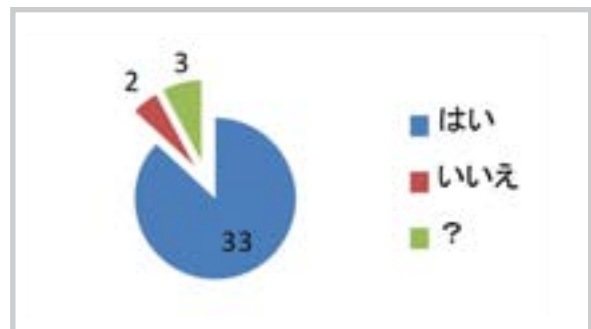
男 28名、女 10名

3) イベントを何で知りましたか？



学校でイベントを知った子供が多いです。プールでと書いた参加者も1名いました。

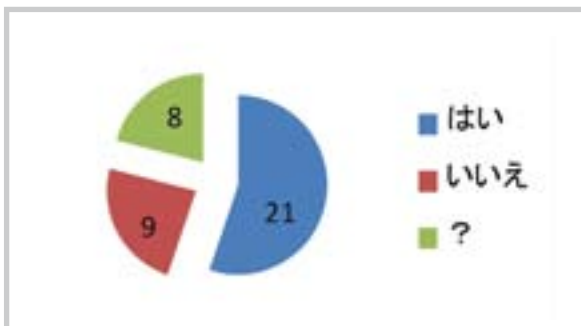
4) 今日、参加して楽しかったですか？



ほとんどの子供が楽しかったと答えています。

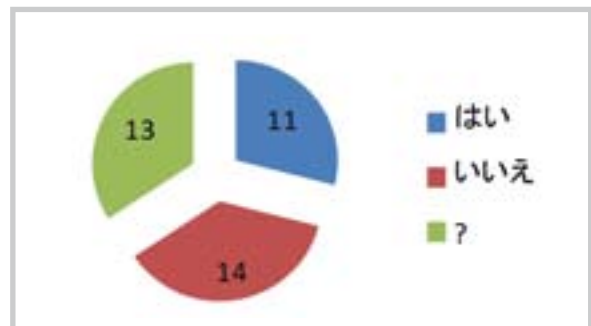
■他のイベントにも参加しますか？

5) その②



その②のイベントは人気があるようです。

6) その③



その③は時期が年末なので?が多いです。

■ 今日のことを答えてください。

7) 何が楽しかった？	8) 「ビックリ!」「エー~!」と感じた事は？
造船所で船のパーツを見聞して勉強した事	船のパーツがすごく大きくてびっくり
船に乗ったこと	船を作るのに1年かかるなんてびっくり
船の中でしゃべっているのが楽しかった	船のパーツがすごく大きくてびっくり
生き物を見つけたこと	
いろいろ	ない
みなでお菓子を食べたこと	友達が半分寝かけていた事
休憩室でお菓子を食べた事	船がでかかった
自由時間でお菓子を食べた事	特になし
鳥羽丸の中が楽しかった	
船の中	船が動いているとき揺れていた
船の作っているところ	船の大きさ
よいそうだった(船酔い)	すごく造船所が大きかった
船に乗って上で景色をみるのが	船の速度が30キロ
船が楽しい	プロペラが大きかった
船がぐらぐらしたこと	船が45億だった事
船の上に乗ったこと	船を作るのに10カ月から1年かかる事
船の上に乗ったこと	エンジンがいっぱいある事
大きな船等をたくさん見れた事	船が大きい
スクリュウの角度が変わる事	エンジンの大きさ
大きい船をみたこと	大きい船をみたとき
鳥羽丸の舵をきらせてもらったこと	学校の創始者が勝海舟と知り合い
違う学校の子と友達になれた事	とくになし
体験した事	船の大きさ・作り方
鳥羽丸に乗った事	船の大きさなど
全てが楽しかったけど、船の中が	広さが東京ドームの2倍ということ
ブリッジで舵を取らせてもらった事	煙突の太さまで計算されている事。エンジンが大きい事
船で自由に行動出来た事	最後に見た船の大きさに驚いた
造船所で寝た事	船の大きさ
とくになし	でか~い
船がビッグサイズ	でっか~い
たくさんの船が有った事	船がでか~い
船で外の景色を眺めたりバス見学した事	船を作るのに10カ月から1年かかる事
工場内の見学	大きな船は部分で組立て作っている事
船に乗れて楽しかった	船がでかい
工場見学が出来た事	船がおおきすぎ

9) 他校の人やボランティアの人と話しましたか?

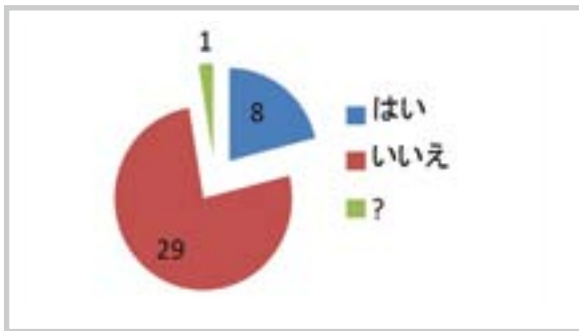
多くの参加者がほかの参加者やボランティアと話をしています。

違った世界が多少は経験が出来たのではないのでしょうか。

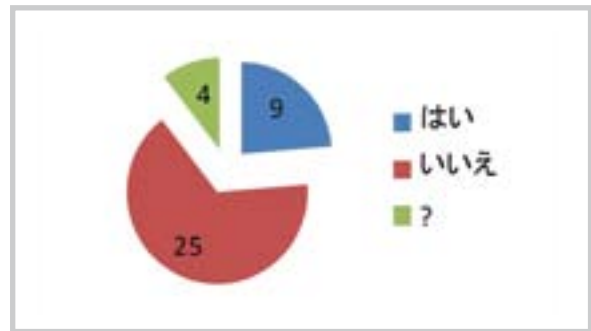
具体的に「船のこと」と書いている参加者もいますが、「話をしていない」と答えた参加者も12名いました。

■鳥羽商船について 質問します。

10) 鳥羽商船高等専門学校にきた事がある



11) 入学を考えている



12) ~ 15) は学校に関する質問で、小学生には難しかったかもしれません。

■色々な事について 質問します。

16) 今回のオリンピック開催国は

イギリスである事、全員が知っていました。

イギリスについて知っている事は「エリザベス女王、ビートルズ、ビッグベン」等。

興味があった競技は「サッカー、水泳、体操など」で日本が活躍した種目です。

17) 節電やエコ・地震や津波について

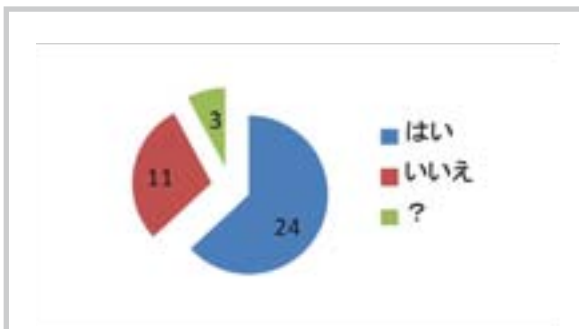
① 私の節電対策は これだ!

「多くがクーラーの使い方」と答えています。

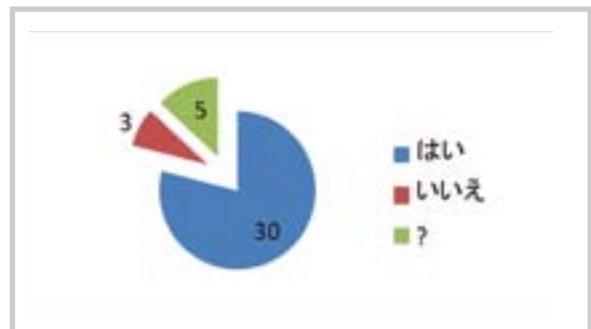
② エコな暮らしとは

「再利用や再資源化」と答えています。

③ 地震や津波について家族で話し合った



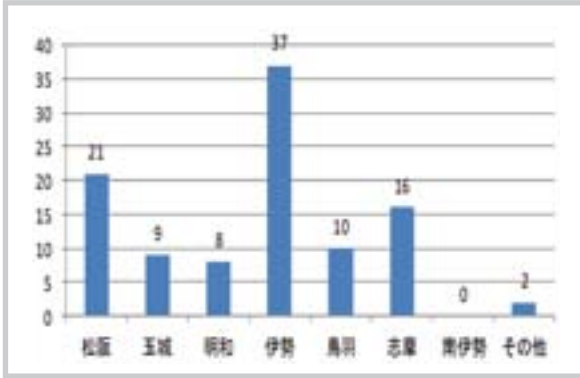
④ この地方に大自然災害は来るか?



2011年3月11日の大災害はやや遠のいたのでしょうか。家族で話し合っていない参加者が結構いますね。大自然災害が来ると多くが考えているようです。

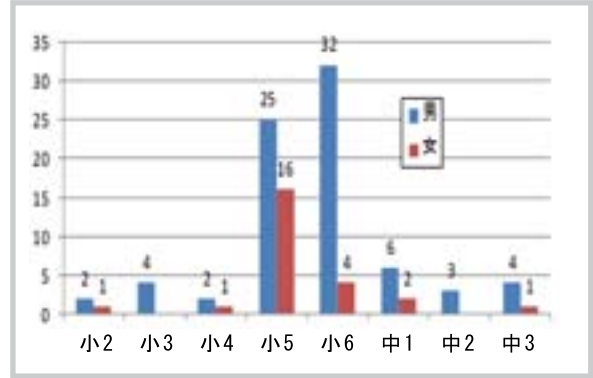
その② 伊勢湾海上交通センター見学と伊良湖岬自然観察など

1) どこから参加しましたか？



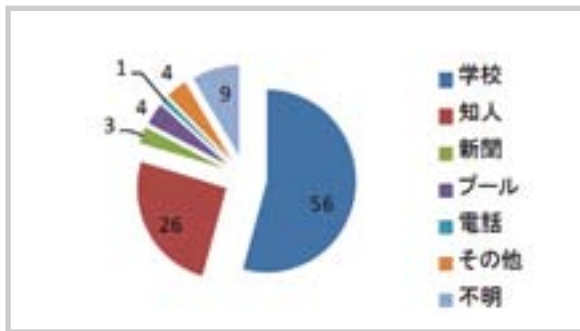
合計103名の参加となりました。

2) 学年と性別



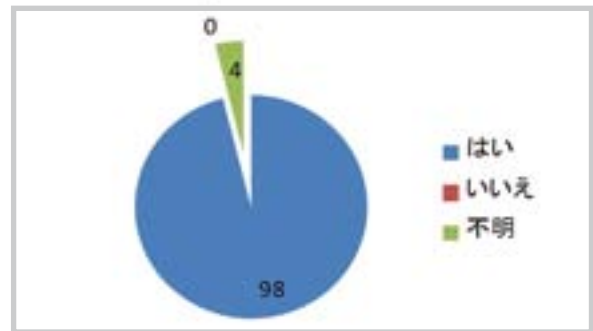
小学校5、6年生が多いですね。

3) イベントを何で知りましたか？



学校でイベントを知ったのが多いです。
プールで知った人もいます。

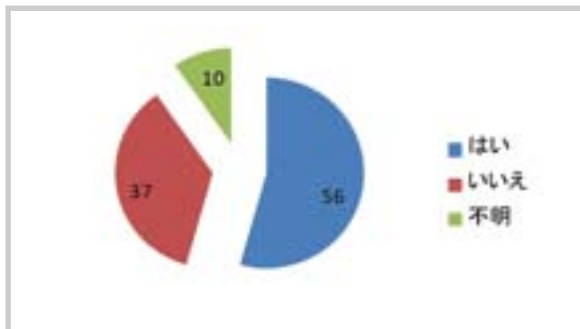
4) 今日、参加して楽しかったですか？



全員が楽しかったと答えてくれました。

■他のイベントにも参加しますか？

5) その③



多くの参加者が次の活動にも
参加を希望しています。

6) イベントで聞いてみたい講演は

特にないとの答えでした。

■色々な事について 質問します。

7) 何が楽しかった?	8) 「ビックリ!」「エー~!」と感じた事は?	9) 他校の人やボランティアの人と話しましたか?
展望台から写真を撮った	船は深いところしか通らない	もうつきますー? YES
船に乗ったこと	船は深いところしか通らない	はい
海で魚を見たこと。バイキング	フェリーがとても広い事	海のこと
ご飯を食べたこと	ない	いいえ
バイキング	海で毎年おぼれておりこと	はい
ブリッジが楽しかった		いいえ
船に乗ったこと		はい
バイキング	海の波	はい
バイキング	波がすごかった	いいえ
昼食のピエロの風船アート	ない	ふざけた話
友達が出来た	学校の何人いるか	学校のこと
バイキング	ない	野球の話
バイキング	ない	ゲームの話
バイキング	海上交通センターの中	はい
浜歩き、日出の石門見学	灯台が一番低い場所にあった	足し算がわからなくて・・・
みんなで歩いているいろいろ	見学灯台が一番低い場所にあった	足し算の話
船に乗ったこと	魚がいたこと	いいえ
船に乗ったこと	ない	いいえ
友達をたくさん作れたこと	フェリーは500人も乗れること	自己紹介など
バイキングやフェリー	海上保安庁の施設にビックリ	いろいろな機かいについて
バイキング	ない	自分の名前の話
バイキング	船に酔うとは思わなかった	はい
バイキング、土産屋	波がすごかった	いいえ
昼食、自由時間、散歩	海の波が岩を削って穴が出来ること	買った土産の話
散歩		はい
バイキング	岩が大きかったこと	ゲームのこと
バイキング	一つの場所に一杯船が通過すること	ゲームのこと
なし	ない	いろいろ
山登り	フェリーがでっかくてびっくり	いいえ
船の上の階に行くとき揺れていた	伊良湖水道を通過するには予約が必要	はい
道の駅での自由時間	ない	いろいろ
バイキング	ない	いろいろ
バイキング	ゲームセンターがあったから	いいえ
バイキング	アイスが一杯あった	面白い話
友達と一緒にしゃべったこと	大きいものに興味があるので船の大きさ	面白い話
友達と一緒にしゃべったこと	船が毎日同じところを通っている	ゲーム
冷しソーメンを10皿食べたこと		大きい船について
全部	ペーパークラフトをもらったこと	海のこと
		いろいろ
船に乗って冒険したこと	山登り	道を聞いたり
買い物	ない	いいえ
バイキング	ない	いいえ
全部いいえ		
砂浜を歩いた	ない	ふね
歩いたこと	ない	はい
船に乗ったこと、いろいろ見学		はい
		いろいろ
船に乗ったこと	伊勢湾マーティスがあったこと	300円くれた話
バイキングのピエロ	特になし	習い事は何?

7) 何が楽しかった？	8) 「ビックリ!」「エー〜!」と感じた事は？	9) 他校の人やボランティアの人と話しましたか？
フェリーに乗ったこと	思いつかない	楽しかったことなど
チャートの所で貝拾い	チャートが2億年もかかって出来たこと	はい
バイキング	でっかい石	チャートの話
食事がおいしかった。自由時間	あんなに歩くとは思わなかった	はい
お土産を友達と買ったこと	あんなに歩くとは思わなかった	あだなゲーム
バイキング、友達が出来た	友達と話した内容	学校の話
フェリーの中	ない	くさのこと
船	船に売店があったこと	番長
船の話聞いたこと	伊良湖は大型船が走る場所が決まっている	船の話
全て	特になし	いろいろ
		はい
ドラクエの話	バイキングの食べ物がいっぱいあった	いいえ
全部楽しかった――	ない	いいえ
マーティスまで歩いたこと	大型船の道が指定されている	車の話
	ありすぎ	いろいろ
ご飯	大きな岩	もう疲れた～
色々なところにまわれたから	景色が良すぎて	あつくない
砂浜（チャートのところ）	チャートが2億年もかかって出来たこと	はい
	伊勢湾フェリーが6000馬力	車の話
フェリーの中	フェリーは500人も乗れること	昼食の話
バイキングを皆で食べたこと	伊良湖の海の広さ	面白い事
バイキング	石を見た時に説明を聞いて	面白い話
マーティスなど	フェリーの速度がいかに遅い事	見た風景のこと
		はい
船の中	船がすっごく揺れた	おもしろい
歩いたこと		いいえ
バイキング		はい
歩いたこと		はい
大きな船に乗ったはい		
バイキングいいえ		
船の中ないいいえ		
バイキングないはい		
フェリーから海を見たこと	バイキング、フェリー、1000円で楽しめる	ペット
バイキング	ない	いろいろ
全部楽しかった――	ここが愛知県だった	あつい話
	ゲームセンターが壊れていたこと	暑い
足が痛かった	フェリーに友達のお父さんがいた	はい
伊良湖楽しかった	海が広がったのでびっくり	いろいろ
足が痛かった	フェリーに友達のお父さんがいた	漢字の読み方
伊良湖に行けたこと	海ひろー	いろいろ
ない	ない	はい
伊良湖に行けたこと	特になし	目的地ごとにその事を
フェリーの申いいえ		
バイキング	意外に船が遅かったこと	いいえ
バイキング		はい
交通センターに行ったこと	伊良湖水道にたくさんの船が来る	はい
バイキング	ない	はい
バイキング	ない	はい
		いいえ
ブリッジの見学、バイキング	フェリーはあんまりゆれない	いいえ

■伊良湖の自然や、伊勢湾マーティスなどについて 質問します。

10) あなたの暮らす地域に無い植物がありましたか？

多くの参加者が「あった」と答え、「ネコのした」「はまぼう」「なでしこ」等を学んだ。

11) 大昔には、伊良湖と鳥羽の離れ島や二見町がつながっていたと思いますか？

大多数の参加者が「つながっていたと思う」と答えています。

12) 自然観察会の先生のガイドで興味をもった事は 何？

「チャート」「植物」「日出の石門」「紙芝居」「腰のマイク」「灯台の位置」などなど多くのことに興味をもったようです。

13) 14) 15) は伊良湖海上交通センターの仕事について質問しています。

大切でおもな仕事は何か？ 伊良湖水道はなぜ危険か？

巨大コンテナ船は何個のコンテナを運べるか、等

それぞれまじめに答えを書いています。

■色々な事について 質問します。

16) 鳥羽商船高等専門学校ではコンピューターが学べる？

①ゲームや産業システムのプログラムを作りたい？

②最近のIT用語「アプリ」とは何のこと？

③自宅パソコンは何に利用していますか？

小学校の児童には少し難しすぎたようです。

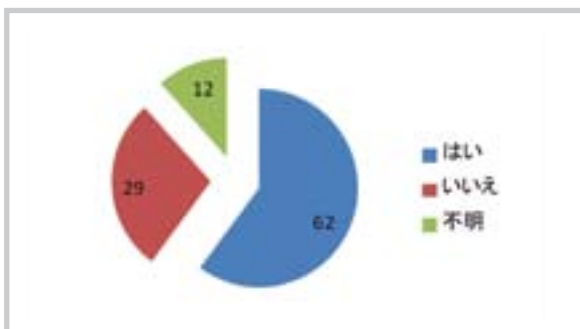
17) 今暮らしている地形や地層は、過去の地震や津波と関係あると思いますか？

①地球の表面には、太平洋プレートなどの呼び名がある

②日本海溝等深い海は、エベレストなど高い山があるのと同じだ

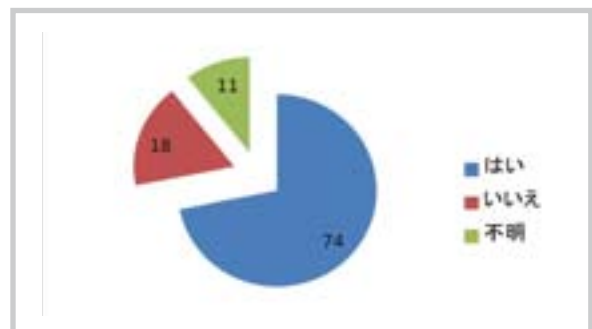
これらも小学生の児童には難しすぎたようです。

③ 地震や津波について家族で話し合った



概ね60%が家族で話をしている。

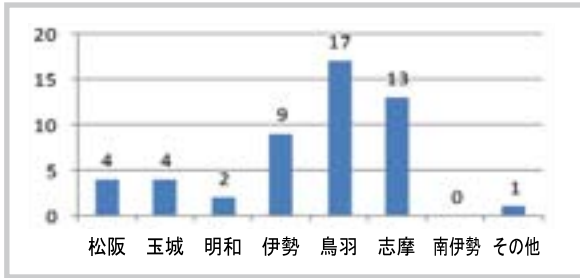
④ この地方に大自然災害は来るか



概ね70%が来ると予想している。

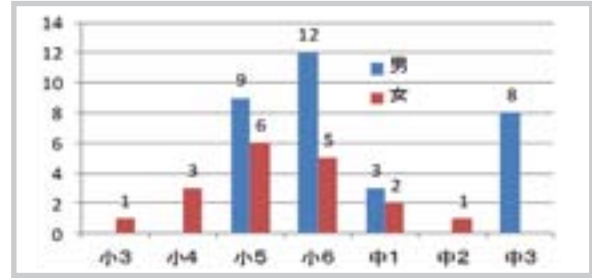
その③ もうすぐクリスマス、遊んで学ぼう 商船学校の歴史・船と海の話

1) どこから参加しましたか？



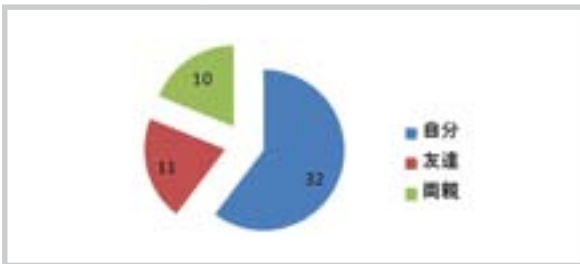
鳥羽・志摩・伊勢から参加が多かった

2) 学年と性別



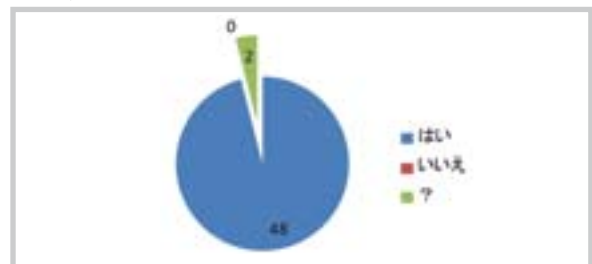
中3男子が8名参加した。

3) 申し込みを決めたのは誰



結構自分で参加を決めています。

4) 参加して楽しかったですか



楽しんでもらえたようです。

■鳥羽商船について、質問します。(※編集の都合上、5)～9)は後回しにして、)

- 1 0) 鳥羽商船高等専門学校は卒業まで何年かかりますか？
6名が4年と答えましたが、その他は5年と答えています。
- 1 1) 入学したら、どんな勉強がしたいですか？
船の関係、ロボット関係、コンピュータ関係が多かったです。
- 1 2) 生徒の数は男女どちらが多い？
5名が女子と答え、その他大多数は男子と答えました。
- 1 3) ロボコン・プログラムコンテストに参加しているか？
4名が参加していないと答え、その他大多数は参加していると答えました。
- 1 4) 近藤真琴が学校を創設したのはいつですか？
昭和・大正・明治からの選択でしたが、答えは概ね三分に割れました。
- 1 5) 船員やコンピュータ関係の仕事では、特に英語が必要だ
ほぼ全員が特に必要だと答えています。

■あなたの暮らす町のことについて 質問します。

1 6) 大人になった時も住み続けたいですか？



- 1 7) 津浪や地震などに対する「防災アイデア」がありますか？
 - ・家具を固定する。・食料や水を買って溜めする。
 - ・避難場所をたくさん作る、高台に作る。
 - ・高台に住む。 などなど。

「はい」の理由として、自然が美しい、住み心地がいい、故郷だから、などなど。
「いいえ」の理由として、不便と書いたのが多く、都会に出たいもありました。

- 1 8) 大きな地震がありました。
津波警報が出るのを待って避難しますか？
警報が出るのを待って避難すると答えたのは2名。
その他大多数は「揺れが収まったら直ぐ逃げる」と答えました。

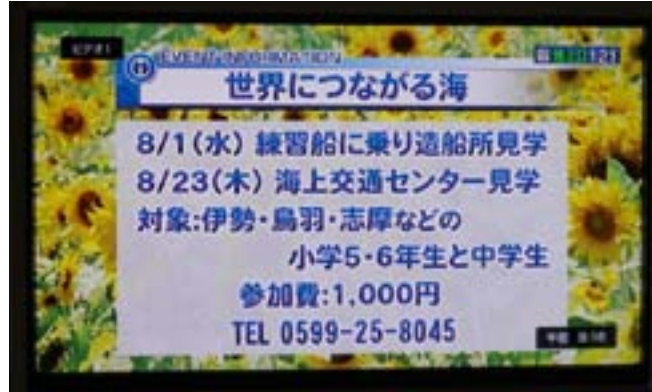
5)「海のパイロット」の話は	6)「海の安全について」の話は	7)「ロボットの目を作る」、感じた事は
いろいろ	海や川をなめると危険	面白かった
誘導とかしてすごい	マナーを守ろう	船の機械は大きくてすごかった
OK よかったよ	うん、わかりやすかった	面白くてわかりやすい
存在を初めて知った	対して感じなかった	目がすごい
パイロットは船長の為に頑張っている	海は危険が多い	目の位置を人間と同じ
パイロットは空だけかと思っていた	人の命を守っていてすごい	色の話、画像の足し算引き算
英語が大切な事	おぼれそうになった時の対応	色を抜き出して映すのがすごい
海のパイロットを知った	保安庁と警察の境界がある	先生の質問が面白かった
すごいと思った	大変な仕事だと思った	ロボットに目がある事知らなかった
水先は大切	海上保安庁の大切さ	色などの工夫を知った
印象がなかった	すごいと思った	教えてくれた人が面白い人だ
船長になるのは大変だ	船も車みたいに事故ると大変	ロボットもすごく人間みたい
わかったこともあった	より海についてわかった	たまに先生がふざけること
パイロットがとても大切だなと	安全について色々な事	ピンクパンサー
大変そうな仕事	この仕事も大変そう	知っている事も聞けて面白かった
パイロットは大変だな	ライフジャケットが大きかった	ピンクパンサー
パイロットも大変だな～	ライフジャケットはいるなど	色は赤緑青で出来ている
帽子がカッコイイと思った	ライフジャケットは必要だと	画像が口で出来ていてすごい
英語が大切な事	事故したら多くに迷惑かける	色の混ぜ具合
英語が大切な事	安全だな	目がリアル
パイロットは飛行機の事と思っていた	海の裏では色々かくされていた	カメラにたとえてくれて面白かった
ほとんど知らなかったのよ良かった	海で遊ぶ時は気をつけて遊ぶ	面白かった
大事な仕事だなと思った	海で遊ぶ時は心がけを忘れない	とても面白かった
現役の人に聞けて良かった	保安庁のことが聞けて良かった	すごいと思った
海の事故の方が死亡率が高い	大変な仕事をしている	絵を作るのは多くの口から構成
興味をもった	面白かった	すごいと思った
そんな職業がある事を知らなかった	ライフジャケットがすごい	関係ない話が長かった
予想以上に仕事があつて驚いた	ライフジャケットの音にびっくり	ネガが新鮮だった
パイロットの本当の意味がわかった	海の危険さがわかった	PCの色が赤青緑で出来ている
とても重要な役割	海の事故の時死亡率が高い	PCは色々な事が出来万能だ
懂れた	海の安全を守るのはすごい	おもしろい
すごかった	すごかった	楽しかった
パイロットは空だけかと思っていた	おぼれそうになった時の対応	色の話
そんな仕事があること	ライフジャケットがすごかった	色の変化について
	一つ目の橋の中心で事件なら?	防犯に役立つ
大切な役目と知った	海は楽しいけど危ない	
港のルールに沿ってPが船長をサポート	保安庁と警察の境界がある	全部あわせると白になる
少し難しかった	わかりやすかった	0を黒と言うのは面白かった
パイロットをするのが楽しそう	海の安全を守るのは大変なんだ	先生が面白かった
知らなかったことが知れた		ロボットはこんな動作をしている
海を守っているからすごい	海はこわい所もある	技術がすごい
パイロットは大変だ	海はこわいと思った	知らなかったことが分かった
思ったよりパイロットの仕事は難しい	海がちょっとこわくなった	先生の話し方
船が止まるまで11km、55分かかる	いろんな事故を聞いてこわいと	先生が面白かった
		先生が面白かった
右へ行く時右へ回す、左は左	あまり分からない	あまり分からない
全部はわからないが、わかった	海への安全は大事	全部楽しいきかい
初め、船を利用するのかなーと	おぼれるとこわい	アシモの目はこんなだったんだ
海もパイロットなんだなー	海で遊ぶ時は気をつけて遊ぶ	アシモは歩けるしすごい

8)「体験」で楽しかった事は	9)「たこのハっちゃん」印象は
アプリのお絵かき	音がこわかった
ジェスチャーが楽しかった	ボールを入れると目が変わる
船の舵を切ること	すごい音で壊れそうでした
舵を取ったこと	よくできている
タコのハっちゃん	立派なロボット
船を操縦、お絵かき	前進したり、表情を変えてかわいい
キネクトゲーム	手をかざしただけで動いたのがすごい
キネクトゲーム	後退の時自分の足が踏まれそう
船を動かすこと	穴にちゃんとボールを入れた
巨大船を操縦	可愛かったけど、音がこわかった
アプリ	印象は無い
船の操船	手作り感があった。かわいかった
ジェスチャーゲーム	動くのがすごく速かった
エンジンを動かすこと	かわいくて、いろんな事ができる
キネクトゲーム	音が大きかった
ジェスチャーゲーム	歩く時うるさかった
キネクトアプリ	かわいかった
タコのハっちゃんの操作	ボールを入れると目が変わる
キネクトゲーム	とても面白かった
うーーん	カッコいい
船	
キネクトゲーム	かわいい
キネクトゲーム	かわいい、かしこい
シュミレーター	でかかった
エンジン	ボールを入れると目が変わる
運転するやつ	かわいい
エンジンの音が大きい	穴にちゃんとボールを入れた
エンジン音が大きかった	ハチマキがグレイト
動かす時反応がすごい	ボールを入れると目が変わり、投げた
タコ八を操縦できた	手をかざすだけで動く
鳥羽商船に入りたいな	
船を動かすのが	センサーがすごかった
アプリのお絵かき	動かしたら面白かった
船を動かすこと	目がかわいかった
	表情が面白かった
キネクトアプリが楽しかった	よくとんですごい
キネクトゲーム	目がハートで可愛かったです
アプリで遊ぶ	
ゲームをしたこと	見た目がかわいかった
全部	ホントにタコみたい
ジェスチャーゲーム	目が動いて面白かった
車のエンジンのこと	どこでも動くこと
キネクトゲーム	トライアルで3玉全部入ったこと
アプリ楽しかった	可愛かったけど、動作が激しかった
	テレビで見るより面白かった
全て面白かった	前後に自由自在に動いてすごい
ゲームで96点	手だけで操作できて面白い
キネクトアプリがたくさんあった	センサーで反応すること
キネクトアプリ	ボールを投げるなんてすごい

7. 新聞記事等

募集のお知らせ

地域のケーブルテレビである iTVが1週間ほどイベント情報として発信してくれました。



以下は新聞に掲載された記事です。

鳥羽丸乗船など 参加児童を募集
夏休み、海のイベント

【鳥羽】鳥羽市市上町の国立鳥羽商船高等専門学校（以下、鳥羽丸）の同窓会が、この夏、故郷の海を愛する会（以下、海を愛する会）は、恒例の夏休みイベントの参加者を募集している。

同会では船窓を通じていろいろなことを学んでほしいとイベントを企画。今年も、松阪、伊勢、鳥羽、志摩各町と玉城、明和、南伊勢各町の小学五、六年生と中学生を対象に次の日程で実施する。

▽八月一日、同校練習船「鳥羽丸」に乗って津の造船所を見学するコース、定員五十八人、締め切り七月二十七日▽同日二十三時、伊勢湾フェリーに乗り、田原市の海上保安庁施設見学と伊良湖自然観察会コース、定員八十八人、締め切り八月十日。

いずれも昼食付きで、参加費は一人一千元。事前申し込みが必要。問い合わせは、同会☎電話0599-25-8045へ。

海を愛する会が企画した夏休みのイベントを案内するチラシ

船で海洋施設見学会
鳥羽で 児童、生徒参加募る

123日

船で行く海洋施設 船内では探検空の見学の見学イベントが八月一日と二日に鳥羽市内児童で開かれる。二十一日の見学先は鳥羽商船高等専門学校。愛知県田原市の伊勢湾海上交通センター。伊勢湾フェリー船乗り場が、小学五年生から中学生三年生までを対象に募集している。

八月一日の見学先は津市のユニバーサル造船所。午前九時に同高船所へ集合し、練習船「鳥羽丸」で向かう。

八月一日の見学は定員五十八人で七月二十三日締め切り。八月二十三日の見学は定員八十八人で十日締め切り。参加費はどちらも十円。問い合わせは、故郷の海を愛する会☎電話0599-25-8045へ。（片山健生）

鳥羽、英虞湾沿いで早朝クルーズ連発 夏休み日程日企画 志摩マリンレジャー（鳥羽市）は鳥羽市の鳥羽丸、志摩市の英虞湾でそれぞれ運航している観光船を使い、早朝クルーズを二十九日から

▲伊勢新聞に掲載
◀中日新聞に掲載

活動の記事

中日新聞 伊勢志摩版 8月22日朝刊

鳥羽丸で航海わくわく 子どもたち津の造船所へ

子どもたち津の造船所へ

鳥羽市の鳥羽商船高専の練習船「鳥羽丸」で津市まで航海し、現地の造船所を見学する子ども向けの体験イベントが二十一日あり、伊勢志摩地域を中心とした小中学生三千八百人が参加した。

同高専の卒業生らでつくる「故郷の海を愛する会」の主催。地元の子もたちが海を通じて郷里に親しみ、視野も広がればと企画した。

鳥羽丸に乗り込んだ子どもたちは航行中、郷里の海岸風景を船上から眺める一方、船員から船内にある計器の説明を受けたり、デッキでロープの使い方を教わったりした。

目的地とした津市のユニバーサル造船所では、二つある全長五百メートル、幅七十五メートルのドックを見学。建造中の貨物船を間近で眺め、直径七メートルのスクリーンに達するスクリーンの大さに目を丸くした。(片山健生)

船機で計器の説明を受ける子どもたち—伊勢湾を航行中の鳥羽丸で

鳥羽丸で航海わくわく 子どもたち津の造船所へ

鳥羽丸に乗り込んだ子どもたちは航行中、郷里の海岸風景を船上から眺める一方、船員から船内にある計器の説明を受けたり、デッキでロープの使い方を教わったりした。

目的地とした津市のユニバーサル造船所では、二つある全長五百メートル、幅七十五メートルのドックを見学。建造中の貨物船を間近で眺め、直径七メートルのスクリーンに達するスクリーンの大さに目を丸くした。(片山健生)

伊勢新聞 伊勢志摩東紀州版 8月22日朝刊

フェリーで伊良湖へ 散策ツアーに小中学生103人

【鳥羽】鳥羽市立町のラッシュアプで泊まった。一行は鳥羽から伊勢湾フェリーに乗り、伊良湖へフェリーで渡り、伊良湖上ウオーキングを楽しんだ。伊良湖の伊良湖には別荘や別荘地を散策するツアーを実施した。ツアーには伊勢、松阪、鳥羽市、宇治、明和町などから小中学生103人が参加し、夏休みの一日を満喫した。夏休みの一日を満喫した。夏休みの一日を満喫した。夏休みの一日を満喫した。

鳥羽市立安楽小六年生の散策ツアーは、伊良湖上ウオーキングの安全を確保する「伊勢湾海上交通センター」を主催していた。

新しい友達ができたといい、鳥羽市立安楽小六年生の散策ツアーは、伊良湖上ウオーキングの安全を確保する「伊勢湾海上交通センター」を主催していた。

職員（左手前）から伊良湖航路の説明を受ける子どもら—愛知県田原市の伊勢湾海上交通センターで

8. 収支報告

	収入の部	実績	予算
	伊勢志摩支部拠出金	331,353	430,000
	同窓会助成金	200,000	400,000
	参加者参加費 @1000×141	141,000	210,000
	③回目は参加費 無料	0	
	寄付金	748,000	300,000
	収入合計	1,420,353	1,340,000
	支出の部	実績	予算
1	参加者 38名+27名		
	バス代	84,000	105,420
	昼食代 @1000×65	65,000	80,000
	飲み物代 2回分	24,300	(16000+24000)
	保険料 2回分	62,580	(26400+45000)
	学生バイト代 @3000×3	9,000	9,000
	手土産 2回分	10,960	(3000+6000)
	写真送付 2回分	22,830	(10000+15000)
	看護師謝礼 1名	5,000	0
	小計	283,670	339,820
2	参加者 103名+24名+2名		
	伊勢湾フェリー代	134,620	150,000
	昼食代 @2100×42		
	@1000×87	175,200	120,000
	飲み物代 ①に含む	0	
	保険料 ①に含む	0	
	ターミナル駐車料	8,000	8,000
	バス代	54,600	0
	手土産 ①に含む	0	
	写真送付 ①に含む	0	
	看護師謝礼 2名	10,000	0
	観察会ガイド謝礼	20,000	0
	小計	402,420	278,000
3	参加者 50名+15名		
	昼食代 @1000×(50+38)	95,195	60,000
	飲み物代 @100×65		12,000
	ビンゴゲーム景品	15,529	30,000
	保険料	3,600	3,000
	講師2名土産	10,500	
	その他	4,889	
	参加者に写真送付	6,165	10,000
	小計	135,878	115,000
4	報告書作成 250冊	200,000	200,000
	リーフレット印刷など	270,270	200,000
	事務局経費	70,000	150,000
	同窓会事務室経費	56,435	50,000
	振込料	1,680	0
	小計	598,385	600,000
	支出合計	1,420,353	1,332,820

9. ご寄付一覧

2012年度

	氏名	卒業年次	金額		金額	備考
1	小甲 和巳	S43N	20,000	1	(株)中央印刷	10,000
2	北川 哲男	S43N	10,000	2	藤田学校長	50,000 母校校長
3	水野 正治	S43N	10,000	3	(株)鳥羽ヤンマー	50,000 S44E 江崎隆夫
4	三井 建次	S43E	10,000	4	東邦液化ガス	50,000
5	畠山 周	S43E	5,000	5	テクノマリン(株)	30,000 S40E 山口 秀
6	廣 耕太郎	S58ES	5,000	6	悠久商事(株)	10,000 S53E 中村俊輔
7	川口 心也	S40E	26,000			
8	金田 護	S42N	20,000			
9	古川 昭一	S30E	30,000			
10	菱田 司	S35E	10,000			
11	山下 文徳	S41E	10,000			
12	溝井 昇	S42E	10,000			
13	菅沼 延之	S48N	50,000			
14	福岡 健彦	S33N	10,000			
15	岩田 仁	S38E	20,000			
16	山神 偵之亮	S30E	10,000			
17	松浦 肇	S36N	10,000			
18	加塚 伸吾	S52E	10,000			
19	大西 彰夫	S36N	10,000			
20	尾鷲 綱三	S33E	20,000			
21	松本 暢生	S26N	20,000			
22	野尻 進	S37N	10,000			
23	畑内 康孝	S52N	20,000			
24	三村 徳蔵	S40N	20,000			
25	家田 和良	S39N	10,000			
26	小甲 和巳	S43N	50,000			
27	中村 道夫	S47N	12,000			
28	櫛田 完次郎	S33N	10,000			
29	宗接 万太郎	S48N	10,000			
30	斉藤 正	S36E	10,000			
31	中川 敏	S40N	10,000			
32	田中 三郎	S42N	30,000			
33	成田 寛太郎	S41N	10,000			
34	長谷川 雅昭	S36N	20,000			
		Total-1	548,000		Total-2	200,000
	8月31日現在	G. Total	748,000			

10. 主催者の感想・反省

本活動も今回で4年目となりました。地域の子供たちに少しでも海の事・船の事を知ってもらおうと始めた活動ですが、応募状況からこの活動が多少は地域に知られるようになって来たと感じています。過去3年間は日本財団の助成を得て活動してまいりましたが、その助成が昨年で終了しました。

今年度からは自主事業となりましたが、鳥羽商船同窓会、鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部の資金的援助を得ると共に、多くの同窓生や一般企業からの寄付も得て、活動を継続することが出来ました。皆様のご協力に感謝いたします。

感想とか反省など

1. 安全確保

①②の活動に際しては各班（10～20名）毎に2～3名のボランティアを張り付けし、安全確保に努めました。又、看護師を手配し、不測の事態に備えました。

夏の活動でもあり、熱射病などにも注意し、帽子をかぶらせる事、十分な飲み物を用意する事に注意しました。軽い船酔いの子供たちがいた程度で、けがもなく無事の終了が何よりでした。

2. 募集・応募状況

7月12日には各市町の教育委員会に募集書類を届けました。その後、各学校の担当者がその書類を受け取り、子供たちに配布となりますが、今年は夏休みが21日から始まり、又、その前に連休もあって、学校側が子供たちに配布する時間が十分でなかった所もあったようです。

そのせいと思われるが、応募状況は従来より悪く、その①では50名集まりませんでした。

南伊勢町は昨年、応募がありましたが、今年はありませんでした。

その①の応募状況が悪いので、「イオン」「鳥羽図書館」「プール」で募集ポスターを張らせてもらったり、会員が知人をお願いして回ったりしました。

その②の応募は順調で、予定の80名をはるかに超え、103名の参加となりました。

応募してくれた子供たち全員に参加してもらいました。

次回はもっと余裕のある募集書類の配布を行います。

活動その①は当初8月1日に予定しましたが台風接近で延期、8月21日の実施となりました。

参加者・関係者に中止の連絡と、予定変更後の参加確認等仕切り直しで事務局は大変でした。

その③は今年の活動①②に参加した子供たちに、ゆうメールとか電話で募集の声をかけました。

最終的に予定通りの50名が参加となりました。

3. 活動内容

その①は従来と同様の内容となりました。

鳥羽丸での航海は天候も良く、子供たちは楽しんだようです。ロープワークを習いましたが、なかなか思うようにロープを扱えませんでした。楽しそうでした。

ユニバーサル造船所では従来と同様にビデオでの説明とバス車中からの構内見学でした。

今年は「鉄片」を造船所が用意してくれて、子供たちはそれらを持ちあげ、鉄の重さを実感していました。「自分で体験すること」が大切と考えているので造船所に感謝です。

その②は、伊勢湾フェリーで行く、伊勢湾マーティス見学（一昨年実施）と伊良湖自然観察でした。伊勢湾フェリーでは船を操船する船橋を見学させていただきました。

伊勢湾マーティスでは伊良湖水道を通る大型船を管制している所を見学しました。

加えて、田原市の助言を得て、東三河自然観察会の方々に伊良湖岬の案内をお願いしました。

海辺の動植物の観察とか、それに関連して海流とか、日出の石門等について、伊良湖自然観察会では手書きのパネルを用意して頂き、子供たちに丁寧な説明をして頂きました。

真夏の暑い中、ありがとうございました。

7月17日の新聞記事で11年ぶりに石垣島で流されたタグを付けたヤシの実が拾われたとの記事がありましたが、活動の当日にも釣り人が浜でヤシの実を拾ったと伊勢湾フェリーターミナルに届けに来ていました。タグはついていませんでしたが、子供たちも珍しそうに眺めていました。

その③は、教室で3つの講演と体験学習を行いました。

現役パイロットが指導する「シュミレーターでの巨大船を操船しよう」が楽しかったようです。

4. 班分け

子供たちの班分けは出来るだけ知らない人と組み合わせるようにしたいと考えているのですが、本人や保護者から「〇〇さんと一緒にしてほしい」「××さんと別にしてほしい」等々の要望が寄せられます。なかなか思うようにできませんが、この活動を通して、子供達が初めて会う人とグループで一緒に行動し、交流をして、仲良くなる機会を用意したいと考えます。

終わりに

配布資料の提供など本活動に関し以下の団体、会社、学校にご協力をいただきました。

ありがとうございました。

- ・日本船主協会
- ・日本海事広報協会
- ・ユニバーサル造船所
- ・伊勢湾フェリー株式会社
- ・伊勢湾海上交通センター
- ・伊良湖ビューホテル
- ・NPO東三河自然観察会
- ・鳥羽商工会議所
- ・伊勢市・鳥羽市・志摩市・松阪市・明和町・玉城町、南伊勢町、各市町教育委員会、各小中学校
- ・鳥羽海上保安部
- ・鳥羽商船高等専門学校
- ・鳥羽商船同窓会、鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部

今後とも継続して同様の活動を行いたいと考えていますので、よろしくお願いします。

以上

平成25年1月31日
最終報告として作成 S.K



故郷の海を愛する会 2012